

就職活動体験記

四年 本田夕希菜

約半年間の就職活動の末、外資系航空会社から客室乗務員の内定を得ました。

元々は、英語教師になりたいという思いから、生の英語を学ぼうと昨年度カナダへ留学しました。しかし、多くの人々との出会いや様々な経験を通過して、英語を活かして世界中の多くの人々と接することができる職業に就きたいと考えるようになり、今年二月の帰国と同時に就職活動を始めました。

ダブルスクールに通い、基本的な立ち振る舞いや面接の指導を受けるともに、英会話や中国語会話にも足を運びました。

実際、就職活動は想像以上に厳しいもので、なかなか内

教育実習と教員採用試験を終えて

四年 木村雄一

「英語が好き」という気持ちで英語文学分野の学生であれば当たり前かもしれない。そしてまた、「将来は英語を生かすことのできる仕事に就きたい」という気持ちも抱いている希望かと思えます。英語を生かすことのできる仕事は世の中にたくさんありますが、その中でも私は「英語の先生」という選択肢を選びました。もちろん、教職課程を履修することはとても大変なことですが、四年間を通して英語学や英米文学だけでなく英語教育についても学んだことで、様々な視点から英語を見つめることができるようになったと感じています。

特に、四年次に行われた教

かに就職活動は長く苦しいものではありましたが、多くの失敗を通して自分を見つめ直し、乗り越えることができたことで、内面的に成長できたのではないかと感じます。また、諦めない気持ちを持ち続けたのは、家族や友人の応援によるものが大きいと思います。

就職活動は美に多くの時間とお金、労力を要するものだと不安を少しでも軽減させたいと考えています。

アルバイトをして費用を蓄え

就職活動をとおして

四年 本多あゆみ

私が就職活動を意識し始めたのは、三年の夏のインターンシップです。冬休みをあげた頃から会社説明会なども始まり本格的に就職活動を始め、今年四月末にNTTドコモ九州という会社に内定をいただきました。今年、日本全国としては主要企業による新卒採用数が一段と拡大し、学生に有利な売り手市場といわれていますが、九州では、採用人数制限する企業も多く、依然として厳しい状況が続いていると思います。

初めは、社会に出て自分がかんたかという気持ちでいたのですが、面接などでも多く大変ですが、目標を持って楽しみながら頑張っていました。

就職活動体験記

四年 寺山翔太

この度、私は株式会社JT九州から内定を頂きました。旅行という形のない商品を提供するにあたり、自分自身の色を最も反映させることができ、また英語学分野で培った語学力を活かすことができると考えたのが主な志望動機です。

本格的に始まります。熊大英文での四年間の集大成と胸を張って言えるように、ますます研究に励んでいきたいと思っています。

新たな決意

三年 米良真裕

今年四月、三年次編入として文学部へ入学し、半年が経つに必死となる日々でした。この間は私にとって、毎日が常々自分との葛藤でした。その

有意義な学生生活を

三年 坂田涼子

昨年十一月、市内ホテルにて英文学会創立50周年記念大会が開催され、私は会場受付のお手伝いをさせていただきました。当日は全国各地から本当にたくさんの先輩方がお見えになり、改めて先輩方の受け継いできた50年という歴史の重さを感じました。

一昨年、英文分野は英文・独文分野と統合され「欧米言語学」として名称を変え、私たち現在の三年生がその一期生となりました。名称こそ変わりましたが、英語・英文学に対する志は変わらず、幅広い英語の知識を身につけるべく日々勉強を重ねています。

現在の授業では、まず二年次に主に英語や英文学に関する基礎を



▲英文研究室教員、学生一同 6 April 2007

り、四月からは面接を受けるため何度も県外へ足を延ばしました。一喜一憂を繰り返しながら、五月中旬にJT九州から内定を頂き就職活動を終えました。

最後にありますが、しっかりと自分の軸を持つことが何よりも大切です。就職活動中は何かと選択の機会に迫られます。私はいつか内定を頂いた中で、最終的に安定よりもやはり甲斐を重視して就職先を決めました。基準は人それぞれであり、自分なりの軸を持つことが就職後の生活でもきつと役に立つと思います。それでは、人生を左右するこの大事な時期に、皆さんが納得のいく就職活動ができることを祈っています。

私の経験から後輩の皆さんへアドバイスすると、まずエントリーシートは自分の言葉で書くことと、内容は皆サークルやアルバイトなど似通った内容になりがちです。その中で自分の感じたことを、いかに自分の言葉で書けるかが鍵となります。卒業論文の題目と内容を書かせることも多いので、TOEIC Cと共に早め早めの行動を心がけましょう。そして、面接が納得のいく就職活動ができることを祈っています。



▲合宿研修(休暇村南阿蘇) 8 October 2006



▶創立50周年記念大会受付(アークホール熊本) 11 Nov 2006